

# 県政モニターブロック会議報告

各県事務所に於て、百三十四名のモニターの出席を得てブロック会議開催さる

県が委嘱している県政モニターのプロック会議が昭和五十五年十月二十二日から十一月十八日にかけて、熊飽事務所を皮切りに県内十一の県事務所に於て開催されました。このプロック会議は各地域別に在住の県政モニターに、当面している問題や提言など地域の実情に応じた意見や要望を聞き、県政の施策への反映を図っていくもので、五月のモニター全体会議とあわせ県政モニターの生の声をお



県政モニターブロック会議（熊飽地区）

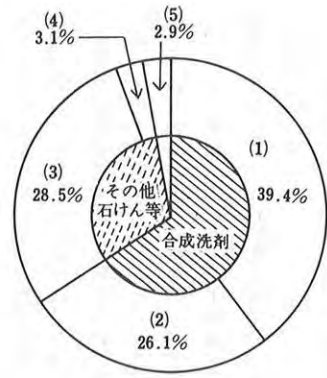
聞きする機会として設けられているものです。特に今回は、八十年代の熊本県の方向付けともいえるべき、県総合計画の骨子案について、県企画課から説明があり、建設的な意見の発表がありました。なお、各モニターの意見とそれに対する県の考え方や対応策については報告書にとりまとめ、今後の県政の運営に幅広く活用されることになっています。

県民の声を直接県政に反映させるため各市町村の選挙人名簿から無作為に抽出した四千人を対象に、ダイレクト・メール方式でアンケート調査する「こだま通信」の昭和五十五年第一回集計結果がまとまりました。調査期間は八月十五日から八月三十一日の間で、回収率は二十四パーセント。今回の調査項目は「合成洗剤対策」「農産物品質向上」「低コスト対策」「老人福祉対策」の3項目でしたが、中でも自宅での「合成洗剤」の使用についての設問に対する回答（別表）は「リンを含む合成洗剤」を使用していると答えた人が、三十九パーセントと最も多く、次いで「粉石けん」が二十八パーセント、

## こだま通信

合成洗剤使用について大半がまだ使用  
「昭和五十五年第一回こだま通信結果報告から」

「リンを含まない合成洗剤」が二十六パーセントとなりました。昨年八月の調査であり、その後、合成洗剤の使用に対する意識も多少変化して来ているかもしれませんが、有リンの合成洗剤の使用規制に対する県民の意識はまだ低いようです。



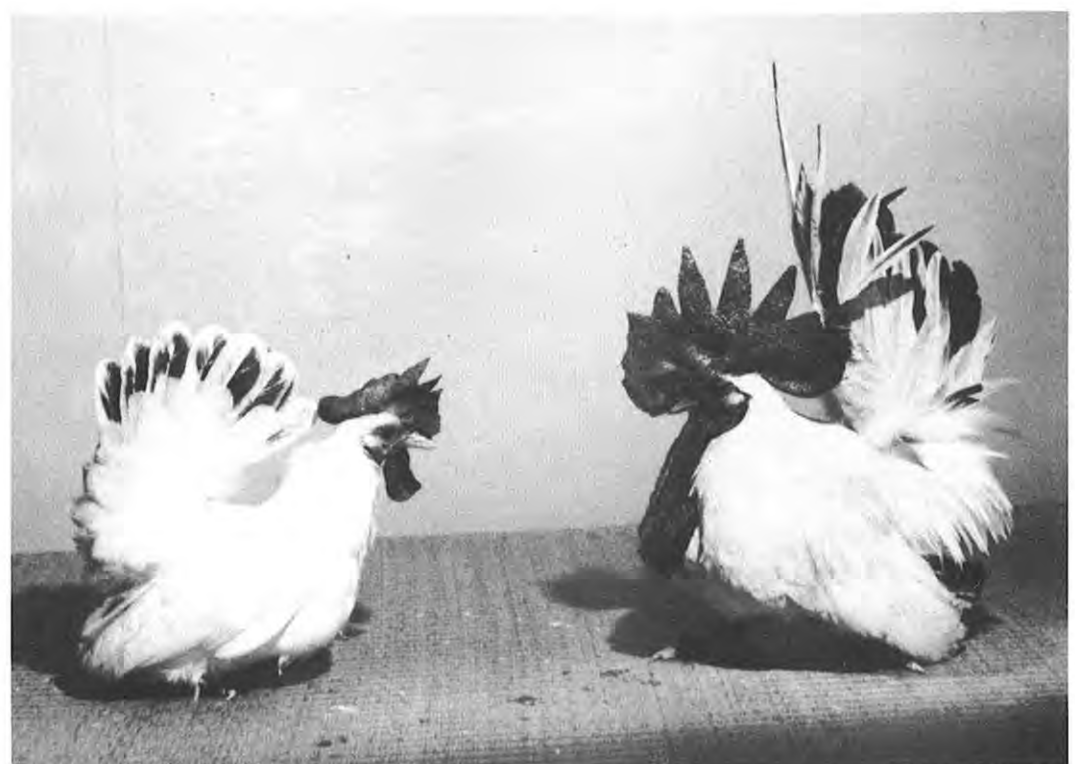
問 お宅で今洗たくに使っておられる洗剤は、次のうちどれですか。

- (1) 合成洗剤(リンを含む)
- (2) 合成洗剤(無リン)
- (3) 粉石けん
- (4) その他
- (5) わからない

## 国指定天然記念物

# くまもの文化財

## ちやぼ 矮鶏



松崎正治氏提供

ちやぼは、江戸時代初期に中国から渡来したきわめて小型の愛玩用の鶏で、雄七五〇グラム、雌は六〇〇グラム位である。

本県では、大冠系の大冠桂ちやぼと、達磨ちやぼの二内種があり、その成立と保存の経緯から、本県固有のものとされている。

写真は大冠桂ちやぼで、大きな雄の冠は鮮赤色で六齒に分かれ、長大な肉垂をもち、このため別名振袖ちやぼとも呼ばれている。

頸羽は豊かで、尾羽は大きくよく開張し直立する。胸は前方へ張り、腹は短かく脚もきわめて短かい。

体重は雄八五〇グラム、雌六七〇グラム位を標準とするやや大きめの矮鶏で、肥後ちやぼと呼ばれている。

主な生息地は熊本県を初め東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県・群馬県・静岡県・大阪府で、わが国特有の畜養動物として昭和十六年八月一日、国の天然記念物として指定されている。